

学会行事

第23回全国大会 2010（平成22）年11月20日（土）～21日（日）

大会準備委員長：國部 克彦（神戸大学）

11月20日（土） 会場：神戸大学本館

11:00～12:30 理事会（本館2階大会議室）

13:00～13:55 会員総会（本館2階206号室）

14:00～14:40 特別研究プロジェクト報告（本館2階206号室）

研究代表者：勝山 進（日本大学）

研究テーマ：「日本社会関連会計学会の検証－過去・現在・未来－」

司会：佐藤倫正（名古屋大学）

14:40～15:10 スタディ・グループ報告（本館2階206号室）

研究代表者：大下勇二（法政大学）

研究テーマ：「日本における社会関連会計研究の態様」

司会：佐藤倫正（名古屋大学）

15:30～18:00 特別シンポジウム（本館1階102号室）

Social and Environmental Accounting in East Asia

座長：阪 智香（関西学院大学）

王 立彦（北京大学・中国）

Corporate Value with Performance and Reputation: Perspective of
Corporate Social Responsibility

金 鐘大（仁荷大学校・韓国）

Application of MFCA by Korean Companies and Lesson from It

中 島道靖（関西大学・日本）

Development of Environmental Management Accounting by MFCA
Information

（神戸大学大学院経営学研究科との共催）

18:30～20:30 懇親会（アカデミア館3階 さくら）

11月21日（日）

自由論題報告：第1会場（本館2階206号室）

司会：小津稚加子（九州大学）

-
- 9:30～10:00 天王寺谷達将 (神戸大学大学院生)
「イノベーションと管理会計研究－翻訳概念の適用性－」
- 10:00～10:30 鈴木 新 ((神戸大学大学院生)
「バリューエンジニアリングの制度化
－原価企画の社会的構成に関する言説分析－」
- 10:30～11:00 古市承治 (福岡国税局)
「消費税法から見た非営利法人の会計」
- 司会：宮崎修行 (国際基督教大学)
- 11:15～11:45 野口豊嗣 (神戸大学大学院生)
「ステークホルダー・エンゲージメントの可能性
－機能システムによる自らの環境としての生活世界への共鳴－」
- 11:45～12:15 倉田 剛 (法政大学)
「日本のリバースモーゲージの将来性」
- 自由論題報告：第2会場 (本館3階306号室)
- 司会：村井秀樹 (日本大学)
- 9:30～10:00 耿 興龍 (亜細亜大学大学院生)
「中国企業の年次報告書における環境会計情報開示の実態とその分析」
- 10:00～10:30 吉岡 勉 (亜細亜大学大学院生)
「MICE誘致における会計情報の役割」
- 10:30～11:00 藤近雅彦 (神戸大学大学院生)
「日本企業のCSRの現状－課題と展望－」
- 司会：上妻義直 (上智大学)
- 11:15～11:45 岡 照二 (大阪市立大学)
「地方自治体の持続可能性向上に向けたSBSC導入の検討
－欧州・日本における都市のサステナブル度調査を中心に－」
- 11:45～12:15 川原千明 (新日本サステナビリティ研究所)
「統合レポートの意義と日本企業への適用可能性の検討」
- 13:15～14:45 統一論題報告 (本館2階206号室)
「環境・CSR情報開示と経営」
座長：向山敦夫 (大阪市立大学)
東健太郎 (立命館大学)
「2つの環境経営と情報開示」
石津寿恵 (明治大学)
「自治体の環境情報開示と活用」

石崎忠司 (中央大学)

「CSR管理会計の展望」

15:00～16:30 統一論題報告ディスカッション
座長：向山敦夫 (大阪市立大学)
討論者：東健太郎 (立命館大学)
石津寿恵 (明治大学)
石崎忠司 (中央大学)

東日本部会 2010 (平成22) 年8月7日 (土)

会場：札幌学院大学 社会連携センター401教室

大会準備委員長：長岡 正 (札幌学院大学)

13:00～13:10 開会挨拶

研究報告 (報告40分, 質疑10分)

司会：宮崎修行 (国際基督教大学)

13:15～14:05 上野隆也 (愛知工業大学大学院)

「純資産増加説の社会的・現代的意義」

司会：黒川保美 (専修大学)

14:10～15:00 竹森一正 (中部大学)

「イタイイタイ病判決による三井金属鉱業の財政状態の推移」

15:00～15:15 休憩

司会：勝山 進 (日本大学)

15:15～16:05 松本 徹 (専修大学大学院)

「環境債務の認識：資産除去債務会計基準と引当金」

司会：勝山 進 (日本大学)

16:10～17:00 野田昭宏 (東京都市大学)

「資産除去債務会計が環境コストに及ぼす影響」

17:20～19:00 懇親会 (うお屋一丁札幌本店)

西日本部会 2010 (平成22) 年6月26日 (土)

会場：長崎県立大学経済学部講義棟504教室

大会準備委員長：宮地晃輔 (長崎県立大学)

14:00～14:10 開会挨拶

研究報告 (報告30分, 討議10分)

司会：富増和彦 (愛知大学)

-
- 14:10～14:50 北田皓嗣（神戸大学大学院博士課程後期課程・日本学術振興会特別研究員）
「会計研究における共約化の視点」
- 14:55～15:35 向山敦夫（大阪市立大学）
「資産除去債務とその論点」
- 15:35～15:50 休憩
司会：松尾聿正（関西大学）
- 15:50～16:30 郡司 健（大阪学院大学）
「ドイツ企業情報開示の変容－自発的情報開示を中心として－」
- 16:35～17:15 野村健太郎（愛知工業大学）
「世界金融危機と社会関連会計」
- 18:00～19:30 懇親会（潮幸の宿 はな一）